

Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2023年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科				
科目名称	生活			授業形態	講義				
科目コード	750084	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	山口 康二							ICT活 用	○
授業概要	<p>本授業の目的は、生活科教育の基盤となる社会・自然・表現などの学習的背景を捉えるとともに、生活科の活動を構成する観察・製作・表現などにおけるさまざまな「気づき」や求められる技法等を実践を通して身に付けることです。 また、生活科における学習概念ならびに評価の在り方や学習指導案作成の手順など教育現場に直結した講義を通して、小学校教諭としての自覚や意欲を養っていきます。</p>								
関連する科目	教科に関する専門的事項の社会、理科を受講することが望ましい。								
授業の方法と進め方	毎回の授業においてアクティブラーニング型授業を展開します。1回の授業の構成は次の通りです。 授業の前半では、学習指導要領解説生活編を中心に生活科について講義します。後半では、楽しい「体験活動」を通して、グループワークや問題解決的学習（個人もしくは集団）等にて、前半の学びを深めるとともに、自らの考えを発表やレポート等にて表現します。								
授業計画【第1回】	ガイダンス・「名刺づくり」 小学校生活科について体験を通して学びます。								
授業計画【第2回】	小学校生活科概要・「学校探検」「春を探そう」 小学校生活科について体験を通して学びます。								
授業計画【第3回】	小学校生活科概・「学校探検」 小学校生活科について体験を通して学びます。								
授業計画【第4回】	小学校生活科概要・「ミニトマトを育てよう」 動植物の飼育・栽培とねらいについて学びます。								
授業計画【第5回】	小学校生活科概要・「動くおもちゃづくり」 活動や体験をもとにした知的な気付きを育てる手立てについて学びます。								
授業計画【第6回】	小学校生活科概要・「動くおもちゃづくり」 活動や体験をもとにした知的な気付きを育てる手立てについて学びます。								
授業計画【第7回】	小学校生活科概要・「動くおもちゃづくり」 活動や体験をもとにした知的な気付きを育てる手立てについて学びます。								
授業計画【第8回】	小学校生活科概要・「おもちゃランドを開こう」 活動や体験をもとにした知的な気付きを育てる手立てについて学びます。								
授業計画【第9回】	小学校生活科概要・「おもちゃランドを開こう」 活動や体験をもとにした知的な気付きを育てる手立てについて学びます。								
授業計画【第10回】	小学校生活科概要・「おもちゃランド」のまとめ 活動や体験をもとにした知的な気付きを育てる手立てについて学びます。								
授業計画【第11回】	小学校生活科概要・「アルバムをつくろう」 児童の生活体験や自然を生かした活動を振り返り、気付きを質的に高められる授業の構築について学びます。								

授業計画 【第12回】	小学校生活科概要・「アルバムをつくろう」 児童の生活体験や自然を生かした活動を振り返り、気付きを質的に高められる授業の構築について学びます。
授業計画 【第13回】	小学校生活科概要・「アルバムをつくろう」 児童の生活体験や自然を生かした活動を振り返り、気付きを質的に高められる授業の構築について学びます。
授業計画 【第14回】	小学校生活科概要・「アルバムをつくろう」 児童の生活体験や自然を生かした活動を振り返り、気付きを質的に高められる授業の構築について学びます。
授業計画 【第15回】	生活科の評価・まとめ これまでの授業を振り返りまとめます。
授業の到達目標	1. 小学校教諭に求められる資質・能力を学び、教育者としての自覚・意欲を身に付ける。【態度・志向性の育成】 2. 小学校教諭に求められる資質・能力を学び、教育実習に向けた自己の課題を把握する。【自己管理能力・生涯学習力】 3. 生活科授業の在り方の理解や教師の指導等における基礎能力を学ぶ。【職業知識・技能の育成】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(3)
授業時間外の学習 【予習】	【予習】 授業中に次の授業内容（予習箇所）を提示しますので、次の授業までに確認してください。（1時間程度）
授業時間外の学習 【復習】	【復習】 授業後には、授業内容に関連した図書を確認してください。 確認する内容については授業時間に伝えます。（1時間程度）
課題に対する フィードバック	小テスト、レポート、最終試験は評価後返却及び解説をします。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価します。 1) 学習意欲（授業中）-30点 2) 小テスト及びレポート-20点 3) 最終試験-50点
テキスト	必要に応じて図書を紹介
参考書	「小学校学習指導要領解説・生活編」 文部科学省 （134円＋税） 東洋館出版社
備考	